

7月の暮らし

夏の健康を
守る運動

広報かわにし

発行所 川西町役場 編集人 星名四郎 印刷所 川西町 印刷所 星名四郎
 発行人 川西町 印刷所 星名四郎
 (町長 中村壮吉)

人口の動き
 7月1日現在
 男 6,739人
 女 6,928人
 計 13,667人
 世帯数 2,718世帯



七月の行事

- 一日 参議院議員選挙投票日
- 五日 町議会
- 七日 七夕祭
- 八日 川西町連合婦人会
- 十日 交通安全町宣言
- (小、中学校会議(上野))

参議院議員選挙を終わって

多くの話題を残して選挙が終わりました。過去十五年間に行なわれた五回の選挙を通じて投票率全国平均七〇パーセントをこえたのは一回、おおむね六〇パーセントを上下し、今回も選挙民の関心はせんぜんないのではないかと不安がられました。結果は全国平均六八・三パーセント、県平均七〇・三八パーセント。川西町では平均八二・九パーセントという良い投票率で最高才十六投票区の九六・三パーセント、字桐山、最低才三投票区の七七・六パーセント、上野で権利の行使を終わりました。県の町村部最上位が西福城の八二・九三パーセントとなっています。

町づくり

選挙管理委員会などの投票総参加運動のよびかけやマスコミ、関係団体あげての運動が効を奏したため、よい投票率であるがまた有権者も自覚してきたのだといわれます。川西町の場合いかげんか。一部には棄権防止のムードにより狩出され投票など酷評するむきもあります。国で棄権防止に

- 十日 海の日
- 十三日 郡市社教会(千手小)
- 十七日 市町村対抗及番付大相撲
- (千手観音)
- 二十日 海の記念日
- 二十三日 郡市社教会(千手小)
- 廿七日 全国小中学校学力調査
- 廿八日 全国中学校学力調査
- 廿九日 橋冬季分校の協議会(橋)
- 三十日 川西教員体育大会(川西中)
- 三十日 小千谷ガス竣工式(町長)
- 十七日 十七夜祭

のみ使用した金額も大きなもので川西町へ二万円交付され町からも出費計三万円が、ピラ、宣伝カー等諸計費につかわれムードをあげました。しかし県の先回の投票率六一・五八パーセントから七〇・三八パーセントへ町で七五パーセントの向上というこの数字だけみて手はなして喜ぶことではないのはご承知のとおりであります。投票した各人が真に国の政治に心を寄せ参議院の重要性を理解し、この人ならと投じた一票だったかどうかいま一度反省してみたいものです。なんとなしに人のいうままに投票したのではその一票は投票の意義をもっていないものであることはいくらでもありません。かえって無責任な投票により国政を害し、われわれの生活を悪くすることになりかねません。ともあれムード的投票率といわれながらも郡内トップの高い投票率を示したのにはすばらしいことでした。投票が終わってもまだ責任が果たされたわけではないのです。次回のすべての選挙がより高い投票率と真の意義をもって行なわれることを願います。川西町八千の有権者のふんきをつながす次です。

ある婦人会長さん

ことしの春、K町の連合婦人会長に推されたYさんは、その誠実な人がらとすぐれた指導力が高く評価されている。つねに新しい感覚をもち、いつも会員の身になつて運営してくれるからだ。全会員がYさんを信頼し、一致協力して活動している姿はほおえまい。

ところで、このYさんが最近人知れず考えこむようになった。それは、先ごろ開かれた各市町村の婦人会長会議に出席して以来のことである。その日、会議で問題になったのは、県連に納入する負担金についてのことであった。

社会教育

K町には現在二千八百四名の婦人会員がいる。ところが、これまで県連に届け出てあった会員数は一千七百十名だとのこと、Yさんは、町の会員が実数よりも三百七十四名少なく報告されているという重大なミスに気がついた。

どうしてこんなにも違うのか、Yさんは考え、この疑問を究明した。この結果解つたのは、県連に納入する金は会員一人当たり五円だから、会員数を少なく報告して一千八百七十円の金をうかせていた、ということであつた。

とんでもない、そう思ったYさんは会議の席でこの不正をついた。会長としての良心が許さなことを強調した。が、よその会長さんは、「県内どの町村でもみんなそうしているんですよ」「納める金は少ないほどよいですからねえ」といつてどりの合つてはくれなかつた。そればかりか、こうした報告のしかたをして少しでも会費をうかす会長が手腕家だといわれ、また、会員もそのことを暗に期待している、といわんばかりの口ぶりであつた。

Yさんは考えた。ひとりのひとりのもりあがり地域に婦人会が結成され、この必要感がさらに町や郡、県の連合体へと組織化されたものである以上、一人当たり五円という会費は喜んで投げ出しでもいいはず、それなのに、わずかの金をうかそうとして会員数をゴマ化すとは、いったい、こんなことをしてまで県連に名を運ぶ必要があるのかしら、と。

婦人会だけにかぎらず、ほかの団体にもこういった例は多いのかもしれない。社会にはウラとオモテがあるのだと割り切つて、要領よく生きる者が現代人なのだろうか、次つぎとわいてくるこれらの疑問を、Yさんは道徳観念がマヒしているからだとなげく。

「こうした道徳心の欠如を、婦人会の力で少しづつでもなおしていきたいのです。でも、ほかの会長さんがたのおっしゃることが本心なのだとすれば……」Yさんが考えこむようになったのはこれらのが原因であつた。

婦人会長として、Yさんのこの考えかたはあまりにも純粋でありすぎるのだろうか。十年選手のベテラン会長にいわせると、バカ正直の新米会長しか見えないのだろうか。動脈硬化症だといわれる婦人会の、こんなところにも大きなガンがありそだ。どこかがまちがつてはいないか。

ある村での対話

牛飼いの青年一やあ、お春ちゃん、またクワツみか、よく精がでるな。紡績の寄宿舎ぐらしよりもやっぱり両親のそばがいいだろ」

操短婦休の娘一そりやあね、十日か半月ぐらなら骨休みにいいけれど、工場の操短で帰されたのでは家でも遊ばせておいてはくれないし、こつちも肩身がせまいしね。それにおカイクっていえばまるで女の専業みたいになにもかまかあちゃんとおばあちゃんとなたしの三人でやらなくちゃならぬんだもの」

牛飼いの青年「そうなんだ、養蚕は農家の女性の犠牲の上に成りたつてきた産業ともいえるんだ、もつとやり方を変えなくちゃいけませんよ」

操短婦休の娘「やり方を変えらなかつたって相手がおカイクなんだものどうにもならないわ。ニワトリのケージ飼ひみたいに機械化するわけにはいかないでしょ」

牛飼いの青年「機械化だけが新しいやり方じゃないよ。その反対を考へてみることも必要だ」

操短婦休の娘「それ、どんな意味？まるでわかんないわ」

牛飼いの青年「おカイクを自然にかえしてやるのさ。人間の家の中に飼われてちびちびクワの葉をもらつたてたべているのは、おカイクにとつてもありがた迷惑にちがいないよ。それよりも桑園に放しつけてもらつてすきなとき、すきなだけクワをたべることができたらお

赤ちゃんの心

いままでは赤ちゃんの身体的の保育ということについて述べてみましたが、これからしばらく心の保育について書いてみたいと思ひます。

生まれたばかりの赤ちゃんにはどんな心があるでしょうか。ねむつてばかりいるような赤ちゃんでも、ときどきはうるんだ眼を開いて、あちらこちらをながめるようなうすうすしたり、手足を動かしたりしていませんか、こんな赤ちゃんはいったい何を思ひ、何を考えられているのでしょうか。

赤ちゃんは一日の大部分がすいみんでいる時間です。したがって、寝て、飲んで、泣いて、排泄して……というふうなのんきな自分勝手な生活をしているようにみえます。しかし、おかあさんから見ると、じきにこわれてしまひそうな宝物に思えるでしょう。ことに初子ですと、わずかの泣き声にも気がかりですしまたよく寝れば寝たで心配のたねになります。

赤ちゃんの身体と心とはまだはっきり分離していませんが、中でも心に深く結びつく点について二三述べてみましょう。

(1) 泣いて困る赤ちゃん

「泣く」ということは、赤ちゃんの本能ですが、泣いたときに受けたあつかひがたによつて、赤ちゃんは「泣けばこつちでもらえるのだ」ということをだんだん学んでいきます。たとえば、泣いたとき

にすぐ抱き上げるようなことをすると赤ちゃんは泣けば抱いてもらへるものということを学ぶのです。お乳にしてもそうです。始めは飢えという不愉快な感じから泣くのでしょうが、それによつてお乳を与えられると、泣けばお乳がもらえるということを学んでいます。逆にいえば、泣いても抱いてもらえないような環境にある赤ちゃんは、始めはずいぶん泣く赤ちゃんでもだんだん泣かなくなるのが普通です。生まれて間もないころ激しく泣く赤ちゃんの原因ははっきりいえますが、そのときのあつかひがたによつてそれが赤ちゃんの身についてしまつていふことがいえます。そのわかれば、泣くとすぐ抱き上げたり、お乳をわかせたりしたか、あるいは赤ちゃんのようにすを觀察するという態度をとつたかということでしょう。

赤ちゃんに泣かれるということは決して心おだやかなことではありません。ことに神経質なおかあさんですとちよつと泣いてもいたたまれなくなつてだつたのです。そして「よく太つて、お乳もたつぷりのようだが、だつちしない泣きやまなくて」とこぼすかたがどんなに多いでしょうか。

むやみに泣くときは必ずお医者さまに見てもらつて、それで何んの原因もなかったらほうっておくことが泣かない赤ちゃんを作る一番の条件です。



赤ちゃんを育てるには、赤ちゃんの心と身体を大切にすることが大切です。泣くときは優しく抱き上げ、お乳を飲むときは安心して飲ませることが大切です。赤ちゃんの心は非常に繊細で、お母さんの愛情と安心感が必要です。赤ちゃんが泣くときは、お母さんが泣いてはいけません。赤ちゃんはお母さんの涙を敏感に感じ取ります。赤ちゃんを育てるには、お母さんが笑顔でいることが大切です。赤ちゃんはお母さんの笑顔を見て安心します。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを愛していることが大切です。赤ちゃんはお母さんの愛を感じ取ります。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを尊重していることが大切です。赤ちゃんはお母さんの尊重を感じ取ります。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを信頼していることが大切です。赤ちゃんはお母さんの信頼を感じ取ります。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを大切にしていることが大切です。赤ちゃんはお母さんの大切にされることを喜びます。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを大切に育てることが大切です。赤ちゃんはお母さんの大切に育てられることを喜びます。赤ちゃんを育てるには、お母さんが赤ちゃんを大切に育てることが大切です。赤ちゃんはお母さんの大切に育てられることを喜びます。

発車オーライ

青年学級生へ待望の車

上野で医院をしている藤巻力雄(六十八才)は「若い人たちの研修の途中に故障でもしたら急患者に申しわけないと、先きこる新車を購入したばかり。

同コースは六人の女性を含む二十三人の学級生たちが、それぞれ自分の家の耕運機の運転や構造を勉強しようと、これまで借りものの車で練習を続けており、試験を受ける者は百パーセント合格するという成績を示している。

藤巻さんは「昔から若い連中を好きだし、この際大いに運転を覚えて貰わなくては」といっている。



贈られた自動車と
藤巻さんご夫婦

戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

- | | | |
|-------|------|------|
| 相崎美佐子 | 貞雄長女 | 沖立 |
| 内堀 幸夫 | 寅二男 | 発電所通 |
| 若山 典子 | 登二女 | 新町新田 |
| 樋口三枝子 | 茂長女 | 上野 |
| 丸山 京子 | 郁平二女 | 根深 |
| 村越 富代 | 計助長女 | 野口 |
| 片桐 秀幸 | 秀二長男 | 木落 |
| 小林 貴司 | 元一三男 | 中仙田 |
| 星名 弘行 | 恭二長男 | 越ヶ沢 |
| 岡島智恵子 | 晴雄長女 | 大白倉 |
| 佐藤 睦子 | 利雄長女 | 霧谷 |
| 高橋 勝子 | 健次長女 | 室島 |

昇天—御めい福を祈る

- | | | |
|-------|-----|----|
| 高橋 心一 | 中島町 | 五三 |
| 平野 喜平 | 四郎兼 | 七一 |
| 数藤 タツ | 沖立 | 八五 |

町の掲示板

保護司任命される

任期満了に伴う保護司の改選について、かつて町長の推せんを受けていた次の七氏が五月二十五日付をもって厚生大臣の委嘱を受け保護司に任命された。この世から犯罪をなくし、住みよい社会を作ることとを任務とし、任期は二年である。

- | | |
|---------|-------|
| 寺尾 小海 | 大成氏再任 |
| 中央町 太田 | 長栄氏再任 |
| 上野 渡辺 | 満磨氏再任 |
| 仁田 田中 | 利八氏新任 |
| 下原 田中 | 久之氏再任 |
| 室島 半田 | 源治氏再任 |
| 岩瀬 金子権三 | 郎氏再任 |

- | | | |
|--------|------|----|
| 川上新太郎 | 新町 | 五六 |
| 上村 セン | 下平新田 | 六七 |
| 五十君 辨平 | 野口 | 七〇 |

たかさご—御円満に

新町 市川	松男	中屋敷
新町 小島	正子	堀の内から
新町 星名	隆	発電所通
新町 村山	栄	高山から
新町 上村美和夫	上野	
新町 富井 和子	上野から	
新町 馬場 良三	中央町	
新町 橋野 正枝	下船渡から	
新町 村越 文夫	野口	
新町 高橋 ヨネ	大白倉から	
新町 高橋又一郎	高倉	
新町 高橋 弘子	高倉から	
新町 小川 利芳	赤谷	
新町 小川 睦子	赤谷から	
新町 桑原 哲之	桐山	
新町 小山ムニシ	栃ヶ原から	

肢体不自由者の無料診療

手足の不自由な人のため、次により無料診療(整形外科)および更生相談を開催いたします。ご利用ください。

期日 七月二十五日(水)

時間 未定(申込者に連絡)

場所 県立十日町病院

医師 新潟大学病院より二名
厚生相談所医師

科目 整形外科に限る

申込 川西町役場社会係・至急

封筒募金にご協力を

七月は「社会を明るくする運動」月間です。この月間事業のひとつとして封筒募金を実施しており

石油開発の見とおし

平見の石油試掘は現在ボーリングの深度二〇〇メートルでこの間若干のガス気を見たが採取とまではいかなかった由。さらに三〇〇メートル掘り下げて二五〇メートルまで到達して有効指数とならなかつたときは発掘を中止し、その施設を撤去するといわれている。しかしながらこの辺は柏崎油田の推谷層の構造体とみられ最後の三〇〇メートルに期待がかけられている(七月六日現在)

二、三〇〇メートルで温泉噴出九日の夕刻温泉噴出の朗報があがつたいまのところ秒間二、四升位温度は六十度のものであるが石油がガスが目的のものであるためこの噴出は一時ストップされている

編集後記

梅のまろやかな実が熟するころとなった。昔は子どもの背梅中毒が問題になったが、このころ聞かない。子どもにすっぱい梅にかわるよいものが多い。多くある世の中だからか終戦まで梅は軍隊の梅干用として需要があつたとか、今は梅酒、梅ジュースで生産が追いつかずこのしもまたものすこい高価で一粒何円ともいうすっぱい話。時代の流れである。それではいっちょ梅を植えて成金といきますか!! 残念ながら植えて十年もたためと収入がないような。桜桃も一つまみ百円也、五年もたためと実がなりません。しかしこんなことはかりいってはいけません。梅雨のうつつうしさもここで吹っ飛ばして明るい生活設計を夢みしたいものだ。

防犯映画会

- | | | |
|--------|-----|-------|
| 七月二十四日 | 夜八時 | 小学校 |
| 七月二十五日 | 夜八時 | 上野小学校 |
| 七月二十六日 | 夜八時 | 仙田中学校 |
- 1.裸の友情劇映画 2.なかよし特急劇映画 3.手鹿の冒険漫画
- 入場無料 川西町防犯組合

郡市の社教大会

オ八回中魚沼郡十日町市社会教

育大会は、七月二十二日(日曜日)に大手小学校で開催される。時間は午前九時から午後四時まで。午前には「老人は愛される」と題する講演がある。講師は伊那市染生学園長の小林文成氏。午後は十分科会に別れ、郡市内で社会教育を行っている現場のリーダーがそれぞれ実践発表をする。大会のまとめ(指導と講評)は県教育庁社会教育主事の桑原芳太郎氏。

この大会は、郡市内の社会教育関係者や一般の人たちが集まり、講演や実践発表をきき、日ごろのようすを話しあい、今後の活動や暮らしの向上に役立てることが目的。

ぜひ参加していただきたい。

☆☆☆☆

梅のまろやかな実が熟するころとなった。昔は子どもの背梅中毒が問題になったが、このころ聞かない。子どもにすっぱい梅にかわるよいものが多い。多くある世の中だからか終戦まで梅は軍隊の梅干用として需要があつたとか、今は梅酒、梅ジュースで生産が追いつかずこのしもまたものすこい高価で一粒何円ともいうすっぱい話。時代の流れである。それではいっちょ梅を植えて成金といきますか!! 残念ながら植えて十年もたためと収入がないような。桜桃も一つまみ百円也、五年もたためと実がなりません。しかしこんなことはかりいってはいけません。梅雨のうつつうしさもここで吹っ飛ばして明るい生活設計を夢みしたいものだ。